

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 星の家 ゆうづつ

目標達成計画

作成日: 平成 26年 10月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	・職員側の都合で利用者の思いなどを考えず、勤務にあたる事もある。	1日10分、利用者担当と接する	・利用者を担当している職員がまず1日10分から接する時間を作り、利用者側にたった時間の作り方を行っていく。	1ヶ月
2	40	・食事中、職員同士の会話がよく聞かれる。 ・休むことなく、片付け等するため落ち着かない。	楽しく、安全な食時間作り	・利用者の中に入り、一緒に食事をする。 ・摂取後なるべく、ゆっくり時間をつかう。 ・食事介助を減らせるよう、嚥下状態を把握する。	2ヶ月
3	45	・個人差はあるが、居室とリビングで過ごす時間のかたよりがみられる。	個人個人の生活、睡眠、習慣の把握と対応	・その日その日の利用者の体調や要望に対応し、日中の臥床時間の見直しや夜間の対応も検討する。	2ヶ月
4	33	・何人かの御家族には書面や話し合いにて御理解を得ているが、もうひとつ踏み込んだ対応を。 ・職員側も理解していない。	看取り支援への理解度を深める	・研修参加など、積極的に行っていく。 ・御家族に安心して頂けるよう、利用者の現状と今後の事について定期的に話し合いを行っていく。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。